

第二八〇回松山市観光俳句ポスト

第二八〇回開函

「柿」顧問 高石 幸平 選

特選三句

露けしや子規の遺墨の几帳面

兵庫県神戸市 池田 雅一

四万十のこじつけなしの緑好き

愛知県名古屋市 岡田 弥生

再建の御堂落慶蟬時雨

東京都小金井市 杉原 祐之

入選二十句

軽やかな五歳の逆立ち風涼し

長崎県諫早市 荒川 育代

道後の湯落葉とともに浮かぶ雲

兵庫県神戸市 石原 清之

天守閣上から眺める運動会

東京都港区 磯 実李

降り佇てば稲の香りの芳しく

兵庫県神戸市 岩水 ひとみ

天高し天守閣にて君を待つ

東京都杉並区 宇都宮 直人

日盛や松山城の影に入る

北海道岩内郡 角田 萌

吟行や秋の風鈴吊す街

兵庫県神戸市 柏原 憲治

豊穰の色になりゆく稲田かな

兵庫県神戸市 塩見 成子

水軍の出そうな島や秋の航

静岡県浜松市 徳井 伸行

電停といふ片蔭を譲り合ふ

大阪府大阪市 中島 雄一

空と海分けるのは船夏休み

高知県高岡郡 西村 みずえ

秋の空いにしえ香る刻太鼓

山梨県南都留郡 濱田 縁

道おしへ天守へ二の門三の門

大阪府堺市 広瀬 徹機

憧れの坊ちゃん列車青蜜柑

福岡県宗像市 藤崎 由希子

灼けてをり路面電車の石畳

茨城県結城市 湯本 康二

(市内)

鶯草にいざなはれたる宿屋かな

愛媛県松山市 門田 貞美

廃校の一本の木の晩夏かな

愛媛県松山市 下岡 和也

ゆっくりと削るえんぴつ夜半の秋

愛媛県松山市 高橋 豊子

(十五歳以下)

氷菓子ハイカラ通りで一休み

千葉県我孫子市 石和田 桃子

夏休み宿題無けりや天国だ

愛知県西尾市 市川 康介

伊予灘ものがたり賞

旅疲れ癒す駅辨鯉旨し

兵庫県姫路市 本田 智子

投句総数

一一五四

市外

八六九

市内

二八五

投句者総数

七〇二

市外

五五四

市内

一四八

開函日

平成二十八年九月三十日